

平成28年度 学校評価報告書 (目標設定・実施結果)

視点	4年間の目標 (平成28年度策定)	1年間の目標	取組の内容		校内評価		学校関係者評価 (3月13日実施)	総合評価 (3月17日実施)	
			具体的な方策	評価の観点	達成状況	課題・改善方策等		成果と課題	改善方策等
1 教育課程 学習指導	<p>① 生徒の意欲を高める教育課程や授業改善に取り組む。</p> <p>② 外部との連携を図りながら、授業改善を行う。</p> <p>③ 学校行事や生徒会活動を充実させ、生徒の主体的な行動の促進を図る。</p>	<p>① アクティブラーニング等授業展開の工夫により生徒がより主体的に取り組む授業の実現を図る。</p>	<p>① 授業改善につながる評価方法の検討を進める。</p> <ul style="list-style-type: none"> 教育課程の適切な編成と効果的な運用に反映をするため、生徒対象のアンケートを実施する。 授業評価の結果や授業見学の内容を教科内及び学校全体で共有する機会を設けるなど、授業改善につなげていく。 	<p>① 評価方法の検討により授業改善できたか。</p> <ul style="list-style-type: none"> アンケート結果を受けて教育課程の見直しにつなげられたか。 授業評価の結果を共有することで、改善点を認識し改善につなげられたか。また、その成果が生徒による授業評価に現れたか。 	<p>① 授業改善を意識した評価方法の検討を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> アンケートは昨年度同様、今年度も3月に3年生を対象に実施する。現在、各教科の意見を集約しながら、2年次、3年次の選択科目について教育課程の見直しをおこなっている。 各教科や学校全体で授業見学や授業評価について検討、共有する機会を複数回持つことができた。 	<p>① 授業改善の検討を継続していく。</p> <ul style="list-style-type: none"> 教育課程の見直しにあたっては、今後の本校のあり方について、職員間で情報を共有する必要がある。また、新教育課程に向けての準備も進めていく。 引き続き授業見学や授業評価を計画的に実施し、学校全体で取り組んでいく。 	<p>① 授業評価等の結果から生徒主体の授業はかなり行われていると判断できる。</p>	<p>① 第1回と第2回の授業評価のおおむね横ばいが微増している。</p> <ul style="list-style-type: none"> 教育課程に関する生徒対象アンケートでは、9割近い生徒が肯定的な回答であるが、理系の生徒から2年のカリキュラムについての改善要望があった。 	<p>① 職員間で課題を共有するとともに引き続き教員相互の授業見学が活性化するように取り組む。</p> <ul style="list-style-type: none"> カリキュラム検討委員構成を再考し機能的に教育課程の見直しを行う。特に理系進学者に対する2・3年のカリキュラムについて検討する。
2 生徒指導 ・支援	<p>① 支援教育について全職員が共通理解をもち、支援が必要な生徒に対して適切で組織的な支援をおこなう。</p> <p>② 生徒会活動、部活動、ボランティア活動などを通して、豊かな人間性、望ましい社会性、規範意識を育む。</p>	<p>① サポート会議を中心とする生徒情報の共有化により迅速な対応を行う。</p>	<p>① 職員に対して、効果的な研修会を実施するとともに、学校生活アンケート等を活用して、問題の早期発見に努め、支援を必要とする生徒に外部機関と連携し組織的な対応を行う。</p> <p>② 行事やボランティアの運営について、新設委員会(放送)の力を活用するなど、さらに活発なものに工夫していく。</p>	<p>① 効果的な研修会が実施できたか。また、支援を必要とする生徒に迅速かつ効果的な支援を行い問題解決につながったか。</p> <p>② 行事後、生徒のアンケートでの満足度が70%を上回ったか。</p>	<p>① 職員対象の研修会を実施した。サポート会議及びケース会議を数回開催した。</p> <p>② アンケート結果では体育祭で86.6%、文化祭で81%が満足したという結果になり目標を達成できた。</p>	<p>① 支援を必要とする生徒への迅速な対応の面では教員間における問題意識、情報伝達の共有化という部分で更なる改善を目指して取り組んでいく。</p> <p>② 生徒主体の運営方法が実を結んできたことが実感できる。引き続き、次年度以降に向けて取り組んでいく。</p>	<p>① 学校生活アンケート等を活用して、問題の早期発見に努めた。その結果、コミュニケーションに課題があると思われるような事例が増えている。</p> <p>② 新設の放送委員会のおかげで行事等の進行がスムーズに行われるようになった等、生徒主体の運営が受け継がれている。</p> <ul style="list-style-type: none"> 中学校では行事を通して生徒を育てる認識がある。今後、高校も行事を続けていくことが望まれている。 	<p>① ケース会議やサポート会議を通して、指導と支援の両面から生徒を支援していく体制を整える。</p> <p>② 生徒主体の活動がさらに広がっていくように指導する。</p>	

3	進路指導 ・支援	キャリア教育を推進し、生徒の自己実現のため個性と希望に即した進路実現を支援する。	進路説明会、保護者面談、総合的な学習の時間等を効果的、計画的に実施することにより生徒の主体的な進路選択を支援する。	<ul style="list-style-type: none"> ・大学体験プログラムやインターンシップ、分野別の説明会を計画的に実施する。 ・放課後を利用し、一般大学受験、公務員試験、面接などの指導をする。 ・保護者や教員対象の研修会などを実施する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・適切な時期に各企画が実施できたか。 ・各企画が進路選択の参考になったか。 ・インターンシップを有効に活用できたか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒の進路選択において概ね適切な時期に各企画や指導が実施できた。 ・インターンシップが進路選択に反映されるよう指導した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・分野別説明会などの企画が、生徒にとって無理なく学習できるように計画を引き続き検討する。 ・様々な進路の実現に向けて、インターンシップはじめ実力診断テスト・模擬試験などの企画を検討する。 	高校生という心が柔軟な時期に感動する体験を増やすことは教育的である。	<ul style="list-style-type: none"> ・大学体験プログラムやインターンシップ、分野別説明会等、生徒の進路選択に有用な企画や指導がおおむね実施できた。 ・保護者対象の説明会の参加者は微増したが、職員対象研修会の参加者は少なかった。 	3年間に渡るキャリア教育を見直すとともに総合的な学習の時間の内容についても検証する。
4	地域等との協働	家庭や地域と連携して教育活動を展開し、開かれた学校づくりを推進する。	生徒の自己肯定感の向上につながる地域交流の取組みを推進する。	体育祭の保育園児参加プログラム等地域交流の取組みを深化させる。	本校に対する地域の理解度が深まったか。	放送委員会の始動によって入退場でのアナウンスが充実し、体育祭園児プログラムの注目度が増した。	授業と行事の連携を深めて、より地域との結びつきを深めていく。		授業や行事をはじめ、交通安全委員会等生徒の委員会活動においても地域の保育園との交流がより深まった。また模擬投票や課外活動で逗子市との連携ができた。	これまで関係のある団体との連携を継続し深化させていく。
5	学校管理 学校運営	<p>① すべての職員が教育環境の変化に迅速に対応し、前向きに課題に取り組む学校文化を形成する。</p> <p>② 安全・安心な環境を継続する。</p>	<p>① 適切な情報収集、情報提供により全職員で教育課題に取り組む体制を強化する。</p> <p>② 開かれた学校づくりのため、PTAとも協力していく。</p>	<p>① 業務の精選を進め、職員が情報交換や情報共有をする場を効果的に設定する。</p> <p>② PTAと協力し学習環境の整備につとめる。</p>	<p>① 職員が情報交換や情報共有する場が効果的に設定できたか。</p> <p>② PTAと協力して、学校の環境整備ができたか。</p>	<p>① グループ業務の検証等を行い、昨年に比べ、グループ間の意見交換が活発になり連携が取れつつある。</p> <p>② PTAと協力し、学習の環境整備につとめることができた。</p>	<p>① グループ再編の結果、より教育環境に応じた動きができるようになってきているか、全職員で検証していく必要がある。</p> <p>② 引き続きPTAと協力して、生徒の学習環境の整備について検討していく。</p>		<p>① 各グループ業務の柱を再確認し、それに伴いグループ内容の再編を行った。</p> <p>② 日頃のPTA活動に加え地区交通安全担当校としての役割を担い、生徒の交通安全のために活動した。</p>	<p>① 職員間の情報交換が活発に行われているか。また情報共有が効果的に設定されているかを検証する。</p> <p>② 30年度実施予定の周年行事に向け、PTA等と協力して準備を進める。</p>